

奈良女子大学 WE Program 技術と私たちの未来

奈良女子大学にて開催された「メタバースの未来を描き、自分のキャリアを考える！」に参加した。このプログラムは理系女子の育成を目的として3月27日から29日にかけて実施され、モーションキャプチャ技術やメタバースについて講義・体験し、自分たちの将来を考える機会となった。

モーションキャプチャ技術

モーションキャプチャ技術とは人やモノの動きをデジタルデータにする技術で、光の反射を利用する光学式と、資任式センサをもとにしておこなう慣性式の主に二つの手法がある。

光学式のモーションキャプチャ技術では、それを利用したバスケットボールの最適なシュートフォームの分析の講義を聞き、慣性式は実際に”mocopi”と呼ばれる製品を体験した。

「センサを体につけるのに少し抵抗を感じたけど、キャラクターが自分のした動作と同じように動くのは楽しく、実際に体験することができてうれしいです。」



左の写真 触覚グローブ
最大 20N のモノの剛性などを再現することができる

メタバース

開催2日目におこなわれたメタバースについては、前半に解説を聞き後半には自分たちでどうメタバース技術を社会に役立てるかを企画し、発表した。

前半の講義ではメタバースの解説だけでなく、実際に利用されている例についても知ることができた。

世界的に有名な”Fortnite”や”あつまれどうぶつの森”などのゲーム作品はメタバースが利用されている。活動中には参加者どうしでそれらの話で盛り上がる場面も。

後半では前半の内容を踏まえた上での活動をした。複数の班に分かれてメタバースを使ったサービス企画を考察した。

理科の実装を疑似的におこなえるサービスの提供など、さまざまな役に立つ利用法を考えた。

キャリア

Sony の社員のキャリアを聞き、自分のキャリアを考えた。

キャリアとは、個人の長期にわたる職業的な経歴のこと

実際にライフキャリアレインボーを使って自分と身近な人のキャリアを考えた。

今は終身雇用よりも転職をする人が増えてきていることを知って驚いた。それに加えて同じような業務でも会社によって、求められる能力やできることが変わってくることを改めて知った。



気になった発表

世界中”すべて”の場所の五感を永続的に記録してみんなに利用可能にするという内容

実現できたら過去に行ける”タイムマシン”が実現できたり、犯罪の抑止力・犯罪者の特定に役に立つということや、将来世代が過去の評価をしやすくなるなど（わざわざ自分の息子の運動会の動画を撮らなくて済む！）、いろいろなメリットが挙げられる。

一方、だれがこの情報を管理すべきなのかや、プライバシーの問題などどう折り合いをつけるかなどの問題の解決方法でかなり意見が割れた。

是非皆さんにも考えて話し合ってもらいたいテーマ。

日程

3/27

モーションキャプチャ技術の解説
モーションキャプチャ・mocopi にふれる

3/28

mocopi に慣れよう
メタバースの解説
メタバースを使ったサービス企画を作ろう

3/29

キャリアとは？
自分のキャリアについて考える

総括

奈良女子大学に行ってこんなにも情報系に行きたい人が多いことを初めて知った。また、現代のテクノロジーの最先端を知れてよかった。これからもテクノロジーについて新しいことを知り続けたいと思った。楽しかったのでおすすめ。